

平成 23 年 10 月 13 日

神戸大学山岳会
会長 井上 達男 殿

東北大学山の会
会長 川村 宏

拝啓

仲秋の候、貴会ますますご清栄のことお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度は、東日本大震災にもかかわらず、中国への遠征を目指す当山岳部・山の会の活動に対してご鞭撻を賜り、また東北大学山の会基金へのご寄付を頂戴しまして誠に有難うございました。衷心より感謝申し上げます。仙台市内、近郊に在住する山の会関係者も地震と津波による被害を受け、特に OB 2 名におきましては家屋を一瞬にして流失してしまいました。関係者に犠牲者が出なかったことが不幸中の幸いでありました。

山の会基金は、当初東北大学山岳部の遭難対策のために設けられたものですが、今日では山岳部の活動ならびに海外遠征に対して補助等も行い、山岳部・山の会会員のレベルアップを図ることで、遭難事故を回避するとの趣旨で基金を活用しているところです。寄附金（六万円）につきましては山の会で大切に使用させていただきます。

貴会におかれましては、南米パタゴニア、アンデス、アラスカ、カラコルムのシェルピ・カンリ、チベットのクーラ・カンリ、四川省のチェルー山、東チベットのロプチン峰等数々の海外遠征を成功裏に終わられており、将来にわたって、いろいろと情報交換するなかで交流を深めていただきたく思っております。今後とも、何卒変わらぬ、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具